

ひろつか

広報 2024 4 月
No.1245 第3金曜日号



▶特集
ごみ収集×デジタル

可燃ごみの収集日、市内のごみ集積所で、タブレット端末を構える作業員。この日に回収できない不分別ごみを、状態が分かるように撮影しています。撮影した写真は位置情報とともに、リアルタイムで市の収集業務課にあるシステムに共有されます。

目次

1～3面…**特集** ごみ収集×デジタル…市が取り組む、ごみ収集業務のデジタル化。ごみ分別アプリと連携した、生活で役立つ新機能や、現場での運用の変化などを紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉

8面…「ひろつかTopics」「市長コラム」
広報ひろつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。
アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 〆0463-23-9467

●配布のお問合せは、ミッド ☎0120-350311 (月～金曜日、午前9時30分～午後5時)

情報の見える化で生活を便利に ごみ収集×デジタル

市は令和5年12月から、ごみ収集車両運行管理システムを導入し、ごみ収集車の運行データの蓄積などを進めてきました。アプリと連携した、県内初の市民向け機能も公開予定です。本格始動した収集業務のデジタル化で、私たちの生活や現場の運用はどのように変わるのでしょうか？

市民の負担を減らす

収集業務課 ☎ 21-8796

「今回導入した、ごみ収集車両運行管理システムは、車両の位置情報、収集ルート・履歴などが把握できるシステムです。データの精査を進め、市民サービスの向上を目指します」と話すのは、市収集業務課の収集・分別推進担当長、石井清加寿さん（左写真）。さまざまなごみ収集業務の課題を改善するために、市はデジタル技術を活用した「収集情報の見える化」に取り組んでいます。

「今導入した、ごみ収集車両運行管理システムは、車両の位置情報、収集ルート・履歴などが把握できるシステムです。データの精査を進め、市民サービスの向上を目指します」と話すのは、市収集業務課の収集・分別推進担当長、石井清加寿さん（左写真）。さまざまなごみ収集業務の課題を改善するために、市はデジタル技術を活用した「収集情報の見える化」に取り組んでいます。

域によって差があります。特に可燃ごみは、ごみネットなどでの対策が不十分だった場合、収集までの間に、カラスなどの被害に遭うこともしばしば。清掃などが地域の方の負担になっています。市には「収集時間の直前にごみを出したい」という市民からの要望も寄せられていました。

出頻度の多い可燃ごみの収集目安時間を、お知らせできるようにしました。排出時間を強制するものではありませんが、参考にしてもらえたらと思います」と石井さん。アプリで、最寄りのごみの排出場所を登録することで利用できます」と説明します。今後、収集時間の変更になる場合も、アプリが最新の目安時間を通知してくれます。



課題の一つが排出時間のルール。原則、収集日の午前8時30分までと呼び掛けていますが、実際の収集時間は地域によって差があります。特に可燃ごみは、ごみネットなどでの対策が不十分だった場合、収集までの間に、カラスなどの被害に遭うこともしばしば。清掃などが地域の方の負担になっています。市には「収集時間の直前にごみを出したい」という市民からの要望も寄せられていました。

また、回収日の異なる不分別ごみ（一面）、不法投棄があつたりすると、自治会などが中心となって、市に回収依頼などを行っています。市は電話で、場所の特定やごみの状況を把握していたので、対応に時間を要していました。

さらに、不法投棄などを簡単に通報できる機能も追加されました。通報はアプリを通して写真を撮って送るだけで完了します。位置情報も写真データに連携されるので、電話で詳しく説明していただく時間を取らせません。

リアルタイムで共有

「システムが導入されたことで、事務所と現場の連携がスムーズになりました」と石井さんは改善点を語ります。市は衛星利用測位システム（GPS）機能のあるタブレット端末を55台導入。運行している収集車両に、端末を配備し、市役所別館にある事務所のシステムから、さまざまな情報をすぐに把握できるよう

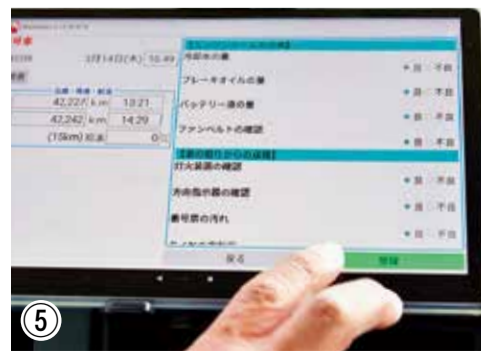
になりました。また現場の作業員は、タブレット端末で写真を撮り、位置情報付きでごみの状況を共有できるようにしました（右写真①〜③）。

環境に優しい収集

また、従来、紙の地図で管理していた収集ルートは、令和5年12月から進めてきた運行データの蓄積によって、明

確になりました。細かい道順などは現場の作業員しか分からない部分もありました。現在は、回収場所も全てタブレット端末で確認できるので、急ぎよ代理の作業員が回収することがあっても、収集漏れなどの心配がありません」と石井さん。「効率的な収集ルートが確立され、無駄な走行が減ることで、収集車からのCO2排出量の削減にもつながります」と続けます。

また、従来の紙の地図で管理していた収集ルートは、令和5年12月から進めてきた運行データの蓄積によって、明確になりました。細かい道順などは現場の作業員しか分からない部分もありました。現在は、回収場所も全てタブレット端末で確認できるので、急ぎよ代理の作業員が回収することがあっても、収集漏れなどの心配がありません」と石井さん。「効率的な収集ルートが確立され、無駄な走行が減ることで、収集車からのCO2排出量の削減にもつながります」と続けます。



- ①可燃ごみの収集日に出されていた不分別ごみに指導のシールを貼り
- ②タブレット端末で撮影
- ③事務所では位置情報付きの写真を確認
- ④システムで確認できる収集ルート。点線の矢印は進行方向、分散する点はごみの収集場所を示す
- ⑤収集車の車両点検の情報登録画面



人任せではなく自分ごと

港地区自治会連絡協議会会長 **陶山 正明**さん

「不分別や不法投棄は、どの地域でも苦勞が絶えない課題だと思います。各自治会や地域の方からもよく相談のある内容です」。市の廃棄物対策審議会の副会長や夕陽ヶ丘自治会長も務める陶山さんは、地域住民や各自治会の声を近くで聞きながら、ごみ収集の課題と向き合い続けてきました。地域のごみ集積所で、缶とペットボトルが混ざったごみを自ら分別したり、市に回収依頼の電話をししたりと、その対応は1年中続きます。

陶山さんは、デジタル化で通報が簡単になり、地域全体の意識啓発につながることを期待しま

す。「アプリを使って写真を撮るだけで、電話で説明していた、位置情報やごみの詳細が簡単に通報できるのは便利ですね」とほほ笑みます。不法投棄は生活に関係のない場所にされやすく、不分別ごみは人目の付かない時間帯に集積所に出してあることが多いとか。「誰でも気軽に通報できるということは、自分のモラル違反もすぐに見つかるということ。不法投棄や不分別を自分ごととして捉えてもらえるようになったらいいですね」。

正しいごみ出しの情報を知ってほしい

ごみの出し方など、地域住民に向けた意識啓発にも取り組む陶山さん。声を直接届けられる

のは自治会の役員だけで、回覧板も見つけない人が多いという状況に苦悩しています。自治会とつながりが薄くなっている学生や集合住宅に住む方にアプリの活用を促していきたい力を込めます。「分別方法・各ごみの排出日・回収目安時間・変更事項など、アプリを開くと全て分かります。新機能が追加されたこの機会に、積極的にアプリをPRしていきたいです」。啓発はもちろん、「知らなかった」が原因の無責任なごみが減ることに期待を寄せていました。

「デジタル化で業務が効率化しても、担い手が増えるわけではありません。全て行政任せではやっていけないのです」と警鐘を鳴らす陶山さん。可燃ごみの戸別収集も、初めはさまざまな意見がありましたが、今では港地区の各家庭が、カラスや強風対策を工夫してくれるようになったそう。「新たな機能を活用しつつ、一人一人が自分の出すごみに責任感を持ってもらえるよう、今後も呼び掛けていきたいです」。

現場での対応が確実に

収集業務課主任、川口毅さん(左写真①)は「システムのなかで、現場近くにいる車両に現場確認を依頼できるので、一気に業務の効率が上がりました」と笑顔を見せます。今までは通報があっても、現場の作業員に指示が出せるのは収集車が事務所に戻ってきたからで、対応に時間がかかっていたそうです。

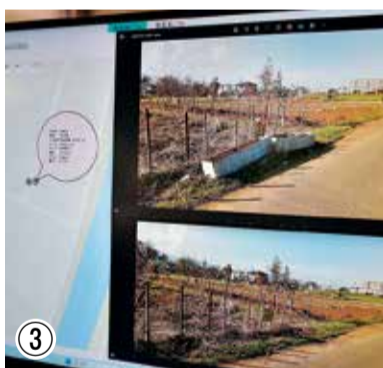
今回導入したシステムは、災害時の活用も検討されています。例えば、収集中に大規模災害が発生した場合、タブレット端末を活用し、各地域の被害状況をすぐシステムで共有できます。「道路の損傷や川の増水など、収集を担当する地域をよく知る作業員だからこそ気が付く異変もあると思うんです。その情報を、位置情報付きの写真で確認できるのは強みです」と川口さん

は期待を込めます。さらに、他の自治体からの支援を受ける場合にも、平塚のまちに慣れない方に、適正ルートを案内できるタブレット端末の機能が役立ちます。また、災害時は災害廃棄物への対応も急務です。みんなが自宅前にごみを出してしまつと、避難の妨げになる他、支援にきた車などが通れなくなつてしまいます。「災害が起きてすぐに被害状況が確認できれば、災害廃棄物の仮置き場の位置も早い段階で設定できます。災害時もアプリを活用して、場所の周知ができたらと考えています」と力を込めます。「効率的で持続可能な収集体制」を目指す、市の収集業務のデジタル化は、平時だけでなく、有事の生活も支える準備が進んでいます。

通報を受け、すぐにシステムで情報確認



(上)通報現場に近い車両を探す(下)車両が担当する地域の収集状況を確認。回収済みの場所は色が付く。対応を依頼しても通常の収集業務に影響がないか配慮している



①事務所で通報を受け、情報を聞き取る。通報現場近くにいる収集車に確認依頼を送る②現場はタブレット端末で依頼内容を確認。対応できる旨をタブレット端末で応答③回収前後の現場を撮影し、システムで共有し、通報への対応は完了



収集目安時間をアプリで通知します (一部地域を除き4月29日から機能公開)

ごみ分別アプリ

さんあ〜る

平成29年から運用しているスマートフォンアプリです。アプリ上の地図で自分の可燃ごみの排出場所を登録すると、収集目安時間が通知されます(右イメージ画像①②)。すでにアプリを利用中の方も、排出場所の登録が必要です。さらに、ごみ情報(不法投棄・収集漏れ・ごみ散乱・路上小動物死がい)の通報機能が、今年3月27日から追加されています。今まで通り収集カレンダーや、市からのお知らせも確認できます。市ウェブ(2次元コード)からダウンロードできます。便利な機能を活用して、生活に役立てましょう。



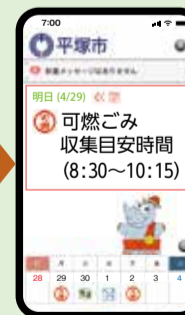
市ごみ減量キャラクター「くるくる」



①最寄りの可燃ごみの排出場所を登録



②ホーム画面などでお知らせ



①アプリのメニュー一覧から「設定」を選び、「地域設定」へ。大まかな地域だけでなく、マップから最寄りの排出場所を選べる②アプリのホーム画面(左)だけでなく、スマートフォンのロック画面(右下)などにも通知がくるように設定できる

ごみの量が増える大型連休 分別を徹底しましょう

アプリでは、ごみの分別方法の一覧表を確認できる他、約800種類の品名から分

別方法を検索できます。中身が残ったスプレー缶やリチウムイオン電池などの分別は特に注意が必要です。不燃ごみに混ぜて出されたことで、収集車や処理場の火災も起きています。正しい出し方を確認しましょう。

応募方法

- 募集のある記事は事前に応募が必要です
- **必要事項**は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- 受付開始日の記載がない場合、**4月22日(月)午前8時30分**から、受け付けます
- メールの場合、📧以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- 📧の場合、電子申請システム(e-canagawa)で応募できます。右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686 平塚市役所〇〇課で届きます



募集

環境・地球温暖化対策の 出前講座

地域の集まりや学校などで、身近な環境や地球温暖化などを学びたい方に向けた講座です。豊富な知識を持つ講師を派遣します。内容など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

19603@kankyo-s@にある応募用紙を、郵送・ファクス・メールで、令和6年5月1日から、同課へ。

電子図書館の使い方を学びませんか

タブレットPCを使って体験します。国立国会図書館デジタルコレクションの紹介もします。

5月1日(水)〜令和7年3月31日(月)。市内在住・在勤・在学の方10人以上で構成された団体14組(先着順)。開催の1カ月前までに応募してください。

5月19日(日)午後2時〜3時30分。中央図書館(浅間町12-41)。市内在住・在勤・在学で図書館の利用者登録をしている中学生以上の方10人(先着順)。図書館カード。電話または直接、4月23

応募方法は右

市の新しいスローガンが「あったかひらつか」に決定

市の魅力を発信するシティプロモーションのフレーズとして活用していきます。

「人や気候が『あったか』と、「それもあったのかという気づきの『あったか』」の二つの意味が込められたスローガンです。

ロゴマークを募集します

新たなスローガンを市内外へ発信するため、市の各種印刷物やウェブサイト・SNSのアイコン・関連グッズなどに使います。

採用作品の作成者には、賞金を贈ります。作成条件や選考方法、注意事項など、詳しくは市ウェブをご覧ください。下の2次元コードからアクセスできます。

📧📧で、4月19日(金)〜6月20日(木)午後5時に、応募してください。問い合わせは**広報課**☎21-8556へ。



日(火)午前9時から、中央図書館☎31-0415へ。

馬入水辺の楽校 生きもの調べの会

昆虫や植物などを観察しませんか。

4月27日(土)午前9時〜午後2時。雨天中止。相模川河川敷の馬入水辺の楽校風車前に集合。小学生以上の方10人(抽選・小学生は保護者同伴)。帽子・飲み物・弁当・タオル・軍手・メモ帳・筆記用具。1000円、中学生以下600円。

代表者の**必要事項**・全員の名前と年齢を、はがき・メールで、4月20日(土)〜22日(月)に、〒257-0007 秦野市鶴巻156 湘南いきもの楽校の露木☎77-0295 masam120252@yahoo.co.jpへ。

就活応援相談

就労支援のプロに相談しませんか。

4月23日・30日、5月7日・14日の火曜日、午前10時〜11時・午後1時〜2時・3時(各時間50分)。勤労会館(追分1-24)。15〜49歳の仕事を

探している方または家族、各時間帯3人(先着順)。

📧 電話で、**県西部地域若者サポートステーション**☎0465-32-4115へ。

弓道初心者教室

各コース全12回。トッケイセキユリティ平塚総合体育館(大原1-1)。高校生を除く18歳以上の方、各コース10人(先着順)。5000円。

Aコース 6月1日を除く、5月11日〜6月22日の火・土曜日、午前10時〜11時30分。Bコース 6月1日を除く、5月11日〜6月22日の木・土曜日、午後7時〜8時30分(土曜日は1時30分〜3時)。

📧 **市弓道協会**ウェブで、4月19日(金)から応募してください。問い合わせはスポーツ課☎31-3060へ。

創業塾

創業のノウハウを学ぶ講座をオンラインで開きます。見

逃し動画も配信します。5月25日、6月8日・22日・29日の土曜日、全4回、午後1時〜5時。市内で創業を検討・希望している方または市内で創業して5年未満の方4人(先着順)。3300円。

お知らせ

雨水を活用しませんか

雨水を有効利用するための施設を自宅に設置・購入する市内在住の方に、費用の一部を補助します。設置・購入前に届出が必要です。

雨水貯留槽施設 タンク容量が100ℓ以上の、雨どいに接続して集水する施設。3万円を限度に、タンク本体購入費の2分の1の額。

浄化槽転用雨水貯留槽施設 排水設備工事をするときに不

用となる既設の浄化槽を、雨水貯留槽に転用した施設集

市政情報は市公式のSNSでも配信しています

2次元コードからご確認ください



Facebook



Instagram



LINE

みどりのカーテンを作いませんか

●相談会

みどりのカーテンは、花や緑を楽しみながら室内の温度上昇を抑えて省エネにもつながります。暑い夏に向けて、事業所や家庭でみどりのカーテン作りに挑戦してみませんか。相談員が苗の植え方や育てる方法を教えます。苗の無料配布もあります。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

5月19日(日)午前9時30分〜正午。市民活動センター(見附町1-8)。市内在住・在勤・在学で、市内の住宅や事業所などにみどりのカーテンの設置を考えている個人または団体15組(抽選)。

📧 市ウェブや本館5階の**環境政策課**☎21-9762📧21-9603📧kankyo-s-event@にある応募用紙を、郵送・ファクス・メールまたは直接、5月7日(火)までに、同課へ。

●コンテスト

個人の部の入賞者には、スターライトマネーをプレゼントします。

市内の建物に、4月以降新たに設置したツル性植物の写真。サイズはL判以下で、みどりのカーテン全体が写っている写真を含め3枚まで。①個人の部 マンション・戸建て住宅など②教育機関などの部 幼稚園・認定こども園・保育園・高校以下の教育施設など③団体の部 ①②以外の事業所など。

📧 写真と市ウェブや各公民館などにある応募用紙を、郵送・メールまたは直接、9月6日(金)までに、本館5階の**環境政策課**☎21-9762📧kankyo-s-event@へ。プリントした写真を提出する場合は、写真の裏面に住所・氏名または団体名を書いてください。



令和5年度個人の部 最優秀賞